

2026 年度 講座・出前授業報告書 No. 12

開催日時	2026 年 8 月 17 日 (月)			開始時間	9:30	終了時間	12:00		
開催場所	鵜野森自治会館								
実施内容	太陽系わくせい モーター								
人 数	幼児	小 1	小 2	小 3	小 4	小 5	小 6	中 1	計
	0	1	1	3	5	6	2	0	19
スタッフ	8 名	おとな			1	内訳：(延べ人数を記す)			

1 概要

鵜野森自治会館での講座は今年で2年目にあたり、先週の別テーマ講座に続く今年2回目になる。お盆休みに近い開催日程のせいなのか、受講者の募集に大変苦労したにもかかわらず人数が少なくて残念だった。新しい試みもあった割には、スタッフ同士の協力で、時間内に終わらせることができた。

2 実施内容

- ・第1講は、「くるくる惑星」。新人会員により新しく始まったテーマでまだ2回目、本会場では初回でもあり、講座前の準備に、多少手間どったもののスタッフが協力し合い時間通りに進めた。
- ・受講者には小1もいるため、惑星という概念をベテランスタッフがわかりやすく初めに解説し、続いてコメットさんの愛称を持つ新スタッフの指導に基づいて工作に入った。
- ・第2講は、「モーター」直前の準備時間が少ないため、講座開始前にできる用意を進めておいたのと、受講人数が多くなかったこともあり、混乱なく進められた。スタッフと受講者がほぼマンツーマンで進められた。エナメル線の巻き方については、全体説明でも十分説明し、実際の工作の最中にもていねいに指導に当たった。

3 良かった点、課題点など

- ・新しいテーマの「くるくる惑星」であるが、担当スタッフの熱心な準備が功を奏して、円滑に工作を進められた。受講者からは、「新しいことがたくさん知れて楽しかった」という声が聞かれた。
- ・小1から小6まで幅広い年齢の受講者は技量・知識レベルの差が大きく、道具を使いこなせない子もいるので、スタッフが適宜判断しながら進めていく必要があると思う。
- ・金星の説明時に「西の空」と問いかけた際にピンとこない児童がほとんどであったのには驚いた。建物に取り囲まれた環境で育つ子どもたちにとっては普段の生活の中で日の出、日没の方角感や星を見る経験が薄れてしまうのかもしれない。こうした自然認識・感覚の涵養に関連する役割も大切だろうと感じさせられた。
- ・講師の説明中、スマホに夢中になり説明を聞かず、大声で叫ぶ児童に講師が注意せざるを得ないということがあった。講座開始前に「講座中はスマホ禁止」などの注意が必要かもしれない。
- ・受講者の構成に対応して、より相応しい授業の進め方のメニューを更に検討したい。
- ・開催時期も含めて、集客方法をさらに検討したい。

